



聖火到着式では、航空自衛隊松島基地所属のアクロバット飛行チーム「ブルーインパルス」が5色のスモークを描きながら基地上空を展示飛行しました。強風の中の雄姿は、多くの方々の胸を打ちました。

聖火が宮城に到着しました

3月20日に航空自衛隊松島基地で行われた聖火到着式、3月20・21日に石巻市、仙台市で行われた「復興の火」の展示の様子をお伝えします

東京2020オリンピック・パラリンピック大会(以下、「東京2020大会」)は新型コロナウイルス感染症の影響により開催延期となりました。これに伴い、6月20日に始まる予定だった宮城県

の聖火リレーも延期となります。延期とはなりましたが、大会開催を心待ちにしている県民の皆さんにとって、最高の東京2020大会を迎えることができるように準備を進めていきます。

「復興の火」の展示

3月20日(金・祝) 石巻南浜津波復興祈念公園(石巻市)



聖火到着式後、聖火は「復興の火」として石巻南浜津波復興祈念公園で展示されました。村井知事と聖火リレー公式アンバサダーのサンドウィッチマン(伊達みきおさん、富澤たけしさん)のお二人が見守る中、亀山石巻市長により、聖火皿へ聖火が点火されました。

3月21日(土) JR仙台駅東西自由通路東口デッキ(仙台市)



3月21日には、JR仙台駅東西自由通路東口デッキでも展示が行われ、石川宮城県議会議長、鈴木仙台市議会議長同席のもと村井知事、郡仙台市長により、聖火皿に聖火が点火されました。その後、岩手県、福島県を巡回展示され、復興に力を尽くされている方々への大きく温かな励ましとなりました。

📞 オリンピック・パラリンピック大会推進課 ☎022(706)7115



ギリシャで採火された聖火は、特別輸送機「TOKYO2020号」によって、3月20日に東松島市の航空自衛隊松島基地に到着しました。



柔道男子金メダリストの野村忠宏さんと、レスリング女子金メダリストの吉田沙保里さんの手によって聖火皿に点火されました。

